千里山地区乗合交通ニュースレター

たけのこ

Vol 3

令和４年５月発行
発行：吹田市土木部総務交通室

たけのこルート 試験運行開始から約３ヵ月。

利用状況（2月～3月）のご報告

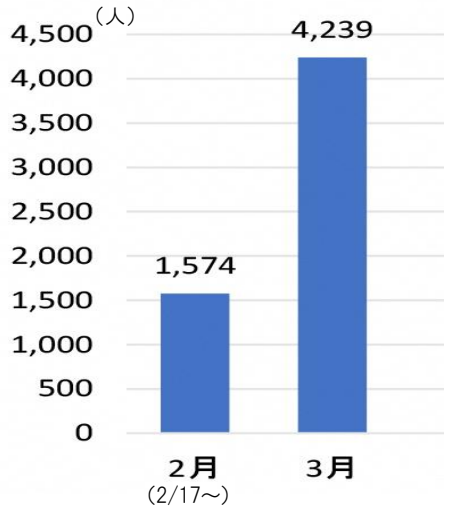
●利用者数の状況

試験運行を開始して、約３カ月が経ちました。

運行開始月の２月は、半月ばかりの運行でしたが、約1,500人の利用があり、３月は約4,200人の利用がありました。

１日あたりでみると、２月は131.2人/日、３月は136.7人/日となっており、まだ、２カ月間のみでありますが、１日約130人の方が利用していただいています。

曜日別の利用者数では、曜日での利用差が少なく、平日平均の130.8人/日、休日平均144.1人/日となっており、一定の御利用があります。

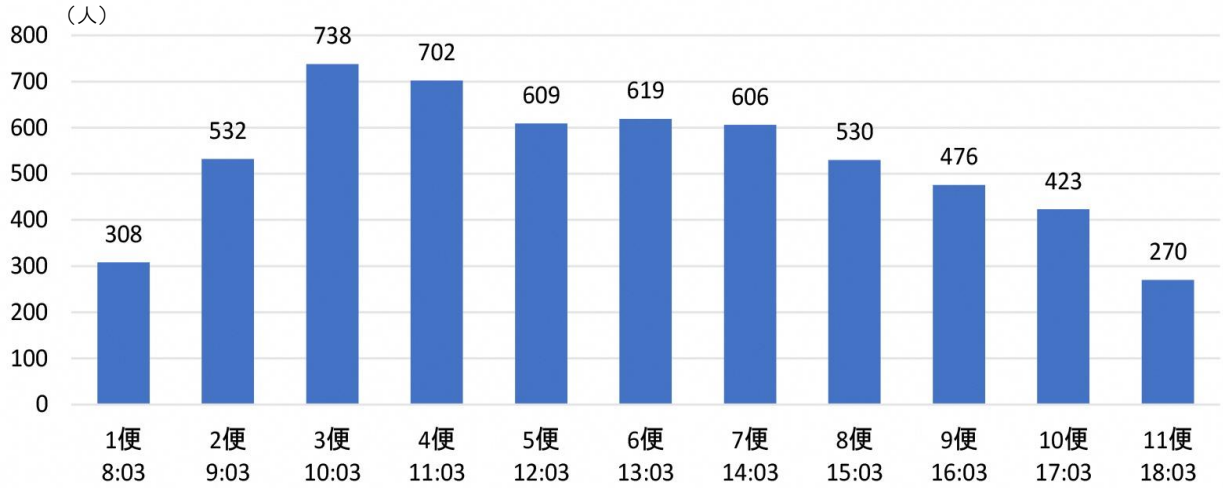


月別の利用者数

●便別利用者数の状況

便別での利用者数でみますと、第３便が最も多くなっています。

お昼の12時を挟んで前後２時間での利用が多く、日常生活での買い物やお出かけの際に利用されていると思われます。



便別の利用者数の合計（2～3月計）



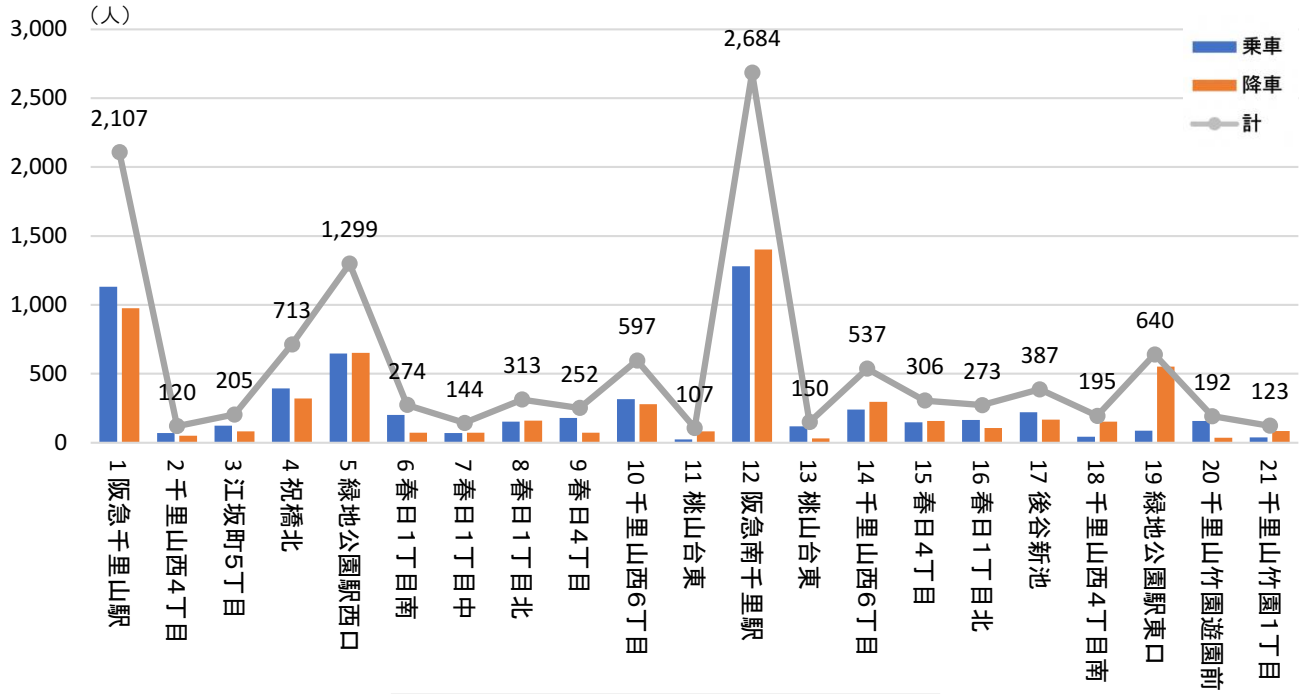




すいすいバスの
情報はこちら⇒

●停留所別利用者数の状況

停留所別では、阪急南千里駅の利用が最も多くなっていますが、鉄道との接続がある他の停留所の阪急千里山駅、緑地公園駅西口及び緑地公園駅東口においても利用が多い状況です。



停留所別の利用者数の合計（2～3月計）

今回は、２月と３月分の利用状況のご報告でしたが、今後も随時、利用状況の報告はさせていただきます。

●利用状況や利用意向等の調査を予定しています。

継続してバスを運行していくには、バスをより多くの方に利用していただき、地域に根差した移動手段となっていく必要があります。そのためには、利用者にとって、地域にとって、より良いコミュニティバス（すいすいバスたけのこルート）にしていく必要があります。

今後の運行ルート、停留所及び 試験運行内容改善等の検討を行うための基礎資料として、バス路線の地域住民やバス利用者の方にアンケート等の実施を予定しています。

アンケート等の調査時においては、ご利用の皆様や沿線住民の皆様にご迷惑をお掛けするかもしれませんが、このバスの率直なご意見をお聞かせいただければと思います。

皆様には、お手数をお掛けいたしますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。






●バスルート沿線のご紹介

すいすいバス　たけのこルートの沿線では、春を感じられるスポットがたくさんありました。

桜のいい時期で春休みでもあり、親子での利用も多くみられました。

今は新緑。草花や新緑など、きれいな場所もあります。

新型コロナ感染症の予防対策をしながらとなりますが、お気に入りのスポットを見つけてみてはいかがでしょうか。